



『黒田一成公略伝』(三奈木黒田家文書・九州文化史資料部門所蔵)

史料保存運動の 軌跡が紡ぐもの

— 九州文化史90周年記念展 —

入場無料

展示会

令和6年7月10日(水)～9月10日(火)
月～金曜 10:00-17:00 土・日・祝休館

ギャラリートーク 予約不要。会場に直接お越しください

令和6年8月4日(日) オープンキャンパス
11:00～ 13:00～ 15:00～

講師 梶嶋 政司 (記録資料館九州文化史資料部門助教)
九州大学の学生・大学院生



問合せ先

九州大学附属図書館付設記録資料館 九州文化史資料部門
TEL:092-802-6294 E-mail:bunka@lit.kyushu-u.ac.jp

史料保存運動の軌跡が紡ぐもの

— 九州文化史90周年記念展 —

入場無料

九州大学は、これまで30万点におよぶ貴重な古文書（こもんじょ）などを収集し、整理と保存、研究をすすめてきました。とりわけ、九州地域の史料センターとしての役割を果たしてきたのが、記録資料館九州文化史資料部門です。同部門の前身である九州文化史研究所は1934（昭和9）年に創設され、本年でちょうど90周年を迎えます。本展示では、九州文化史研究所から九州文化史資料部門に至る90年間の史料保存運動の軌跡を紹介するとともに、当部門が所蔵する貴重な古文書を展示します。

過去の人々の暮らしや思考の多様性、自然災害やパンデミックへの工夫や対応など、実物の古文書から読み取ることができる情報は、現代社会を生きる我々とその未来に何を問いかけるのでしょうか。

展示構成：

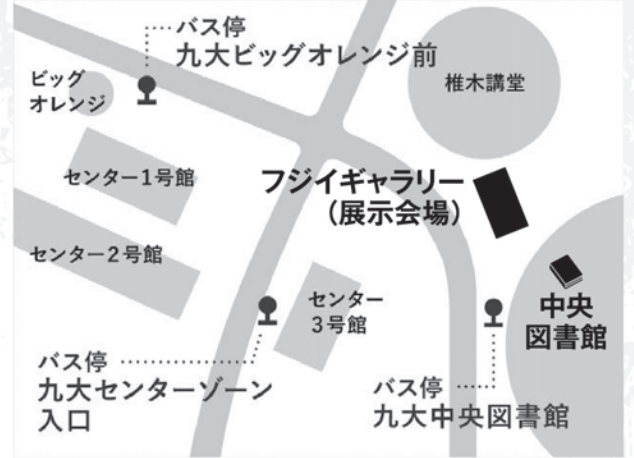
九州文化史研究所の歴史／所蔵史料の世界／古文書が史料となるまで／整理からその先へ

九州文化史の来歴

- 1924(大正13)年9月 九州帝国大学法文学部設置
- 1934(昭和9)年9月 法文学部内に九州文化史研究所設置
- 1951(昭和26)年3月 『九州文化史研究所紀要』創刊
- 1955(昭和30)年2月 『九州史料叢書』創刊
- 1956(昭和31)年6月 『九州文化史研究所所蔵古文書目録』刊行開始
- 1965(昭和40)年4月 九州大学文学部附属九州文化史研究施設設置
- 1994(平成6)年4月 大学院比較社会文化研究科内に九州文化史資料室設置
- 1997(平成9)年3月 『九州文化史研究所史料集』刊行開始
- 2005(平成17)年4月 附属図書館付設記録資料館九州文化史資料部門設置
- 2018(平成30)年8月 伊都キャンパス新中央図書館へ移転
- 2018(平成30)年10月 伊都キャンパスにおいて記録資料館九州文化史資料部門供用開始



1953(昭和28)年頃の九州文化史研究所研究室
文部省大学学術局編『学術月報』第6巻12号(日本学術振興会、1954年)より



九州大学 伊都キャンパス(〒819-0395 福岡市西区元岡744)

電車でお越しの方	西鉄バスでお越しの方
福岡空港	
6分 福岡市地下鉄 空港線	
博多駅	博多駅前A
5分 福岡市地下鉄 空港線	10分 西鉄バス 急行 九大伊都キャンパス行
天神駅	天神ソリアステージ前(2B) または 天神北(3:フタタ前)
14分 福岡市地下鉄 空港線	
姪浜駅	40分 西鉄バス 急行 九大伊都キャンパス行
※唐津行、筑前前原行は乗換不要	
10分 JR筑肥線	
九大学研都市駅	
15分 昭和バス	
九州大学伊都キャンパス ビッグオレンジ または 中央図書館	
3分 徒歩	
フジィギャラリー	

※できるだけ公共交通機関をご利用ください。



旧法文学部本館(大正13年竣工)
九州文化史研究所はこの建物の半地下の部屋からはじまりました
『九州帝国大学法文学部概況』(九州帝国大学法文学部、1928年)より